

情報連絡員・関係機関 各 位

高知県中小企業団体中央会
(公印省略)

情報連絡員報告総括表（令和 7 年 6 月次）の送付について

標記総括表を取りまとめましたので、ご参考までに送付いたします。

令和 7 年 6 月次情報連絡員報告のまとめ

※DI とは、「好転」と回答した企業の割合 － 「悪化」と回答した企業の割合。

DI 値がマイナスの場合は、悪化したと回答した企業の数が多いことを示す。

《調査対象：製造業 15 組合等、非製造業 19 組合等 計 34 組合等 回答率：100.0%》

【製造業】では、「設備操業度」(DI 値▲26.7)は 6.7 ポイント、「在庫数量」(DI 値▲33.3)は 13.3 ポイント前月より悪化。「売上高」(DI 値▲13.3)、「資金繰り」(DI 値▲6.7)、「取引条件」(DI 値 0.0)、「雇用人員」(DI 値 6.7)、「販売価格」(DI 値 20.0)は同水準となった。「収益状況」(DI 値▲33.3)・「業界の景況」(DI 値▲20.0)は 6.7 ポイント前月より改善した。

【非製造業】では、「在庫数量」(DI 値▲20.0)は 10.0 ポイント、「販売価格」(DI 値 15.8)は 10.5 ポイント前月より悪化。「収益状況」(DI 値▲36.8)、「雇用人員」(DI 値▲26.3)、「取引条件」(DI 値▲15.8)は同水準となった。「業界の景況」(DI 値▲36.8)は 5.3 ポイント、「資金繰り」(DI 値▲5.3)は 10.5 ポイント、「売上高」(DI 値▲21.1)は 15.7 ポイント前月より改善した。

【全体】では、「販売価格」(DI 値 17.6)は 5.9 ポイント、「設備操業度」(DI 値▲26.7)は 6.7 ポイント、「在庫数量」(DI 値▲28.0)は 12.0 ポイント前月より悪化した。「取引条件」(DI 値▲8.8)・「雇用人員」(DI 値▲11.8)は同水準となった。「資金繰り」(DI 値▲5.9)は 5.9 ポイント前月より改善した。

なお、主要指標については、「収益状況」(DI 値▲35.3)は 2.9 ポイント、「業界景況」(DI 値▲29.4)は 5.9 ポイント、「売上高」(DI 値▲17.6)は 8.9 ポイント前月より改善した。

○クルーズ船の寄港や土曜夜市の開催により、高知市商店街は多くの来街者で賑わいを見せ、前月に続き、免税売上がコロナ以降最高額を記録した。

○運輸業では運転者不足による配車困難や新規入職者の減少など、人手不足・人材確保問題が深刻化しており、事業経営に支障をきたしている。

○依然として続く原材料やエネルギー価格の高騰に加え、物価高により消費者の購買意欲が低下しており、あらゆる業種で厳しい状況が続いている。

県内各業界別の動向

< 令和7年6月 >

高知県中小企業団体中央会

1. 情報連絡員報告総括表

		売上高			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
		増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
製造業	食料品	0	1	1	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1
	繊維工業	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0
	木材・木製品	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1
	紙・紙加工品	1	1	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0
	印刷	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	化学ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	窯業・土石製品	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0
	鉄鋼・金属工業	1	1	0	0	0	2	2	0	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0
	一般機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	輸送用機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
	製造業その他	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
小計		2	9	4	0	10	5	4	10	1	0	15	0	0	10	5	0	14	1	0	11	4	2	12	1	0	12	3
非製造業	卸売業	1	0	2	0	3	0	1	1	1	0	3	0	0	1	2	0	3	0	X			0	3	0	0	1	2
	小売業	1	1	2	0	2	2	0	3	1	0	3	1	1	1	2	1	2	1				1	1	2	1	1	2
	商店街	0	2	1	0	3	0	2	1	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0				0	3	0	0	2	1
	サービス業	1	2	2	X			1	4	0	0	3	2	0	2	3	0	4	1				0	3	2	0	2	3
	建設業	0	2	0				1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0				0	2	0	0	2	0
	運輸業	0	2	0				0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0				0	0	2	0	2	0
	その他	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0
	小計	3	9	7	0	8	2	5	12	2	0	16	3	1	10	8	1	16	2	X			1	12	6	1	10	8
合計		5	18	11	0	18	7	9	22	3	0	31	3	1	20	13	1	30	3				3	24	7	1	22	11

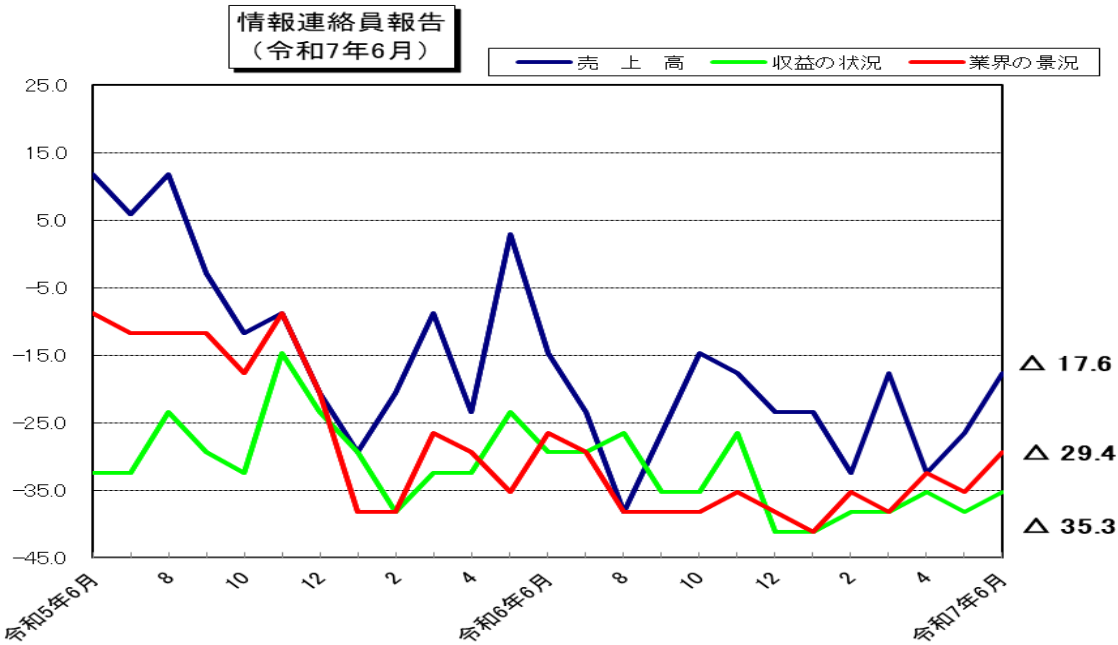
2. 景気動向指数（売上高、収益の状況、業界の景況）

【5月分集計】

	売上高	収益の状況	業界の景況
製造業	▲ 13.3	▲ 40.0	▲ 26.7
	増加： 3 / 15	好転： 0 / 15	好転： 0 / 15
	不変： 7 / 15	不変： 9 / 15	不変： 11 / 15
	減少： 5 / 15	悪化： 6 / 15	悪化： 4 / 15
非製造業	▲ 31.6	▲ 36.8	▲ 42.1
	増加： 2 / 19	好転： 1 / 19	好転： 1 / 19
	不変： 9 / 19	不変： 10 / 19	不変： 9 / 19
	減少： 8 / 19	悪化： 8 / 19	悪化： 9 / 19
全体	▲ 26.5	▲ 38.2	▲ 35.3
	増加： 5 / 34	好転： 1 / 34	好転： 1 / 34
	不変： 15 / 34	不変： 19 / 34	不変： 20 / 34
	減少： 14 / 34	悪化： 14 / 34	悪化： 13 / 34

【6月分集計】

	売上高	収益の状況	業界の景況
製造業	▲ 13.3	▲ 33.3	▲ 20.0
	増加： 2 / 15	好転： 0 / 15	好転： 0 / 15
	不変： 9 / 15	不変： 10 / 15	不変： 12 / 15
	減少： 4 / 15	悪化： 5 / 15	悪化： 3 / 15
非製造業	▲ 21.1	▲ 36.8	▲ 36.8
	増加： 3 / 19	好転： 1 / 19	好転： 1 / 19
	不変： 9 / 19	不変： 10 / 19	不変： 10 / 19
	減少： 7 / 19	悪化： 8 / 19	悪化： 8 / 19
全体	▲ 17.6	▲ 35.3	▲ 29.4
	増加： 5 / 34	好転： 1 / 34	好転： 1 / 34
	不変： 18 / 34	不変： 20 / 34	不変： 22 / 34
	減少： 11 / 34	悪化： 13 / 34	悪化： 11 / 34



6月の県内各業界別の動向

(前年同月比)

	業 種	売上	在庫	販売	取引	収益	資金	操業	雇用	業界
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	度	人員	景況
製造業	食料品（団地） 県食品工業団地	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	〃（酒類） 県酒造	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	繊維製品（帆布製品） 県テント・シート	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	木材・木製品（素材） 素材生産業	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	〃（一般/県域） 県木材	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	〃（一般/県域） 県建具	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	製紙（機械すき） 製紙工業会	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	製紙（手すき） 県手すき和紙	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	印刷（印刷） 県印刷	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	窯業・土石（生コン） 県生コンクリート	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	〃（コンクリート製品） 県コンクリート製品	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	鉄鋼金属（鍛造） 土佐刃物	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	〃（団地） 機械工業団地	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	輸送機器（船舶機械） 四国建機	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
	その他製造業（珊瑚） 日本珊瑚	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼	☼
非製造業	卸売（団地） 卸商センター	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（青果） 高知中央市場青果仲卸	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（鮮魚） 高知中央市場鮮魚仲卸	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	小売（一般/四万十町） しばてんカード	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（家電） 県電機	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（中古車） 県中古自動車	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（石油） 県石油商業	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	商店街（安芸市） 安芸本町	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	商店街（高知市） 商帯屋筋	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（四万十市） 四万十市商振連	☼	☼	☼	☼	☼	☼		☼	☼
	サービス（旅館） 県旅館ホテル	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（飲食店） 喫茶飲食	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（旅行） 県旅行業	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（情報） IT事業	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（クリーニング） 県クリーニング	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	建設（一般/県域） 中村地区建設	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（電気工事） 県電気工事業	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	運輸（トラック） 高知総合輸送	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼
	〃（タクシー） 高知市ハイヤー	☼		☼	☼	☼	☼		☼	☼

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製 造 業	食料品	食料品製造業（団地）	6 月度商況は県内外共に昨年並み。県内観光関連は微増の様子。夏向け商品の動きは活発ではあるが、全体的に見れば全体市況の増加には至っていないと思われる。
		酒類製造業	出荷量は減少。原料米問題や価格改定などの問題が山積みである。輸出もやや伸び悩んでいる。
	繊維工業	帆布製品製造業	原材料の高騰について、販売価格へのスムーズな転嫁が厳しい状況が続くと思われる。このような状況の中、7 月より一部の製品の値上げがあり、厳しい状況である。
	木材・木製品	木製品素材生産業	6 月期の出材量は、雨の影響もあり少し減少気味となっている。丸太価格については、製材品の動きが少し良くなっているようではあるが、樹種や大きさの違いにより多少の違いはあるものの、全体的には横ばい状況。今後の出材量は、梅雨明けに多少増加すると思われる。また、価格も大きな変動は見込めない。虫害については、先月より多少発生がみられる状況。
		一般製材業	実需が乏しいなか、費用負担は上昇しており、収益面は厳しい。
		建具製造業	仕事量が少ない状況が続いている。建具材料の金物・建材の値上げも続いている。
	紙・紙加工品	機械すき和紙製造業	紙製品全体の販売金額は前年同月を上回った。一方で、販売量および生産量は前年同月比で微減となった。しかし、トイレットペーパーは、こうした状況の中で、販売金額・販売量・生産量のいずれも好調に推移している。
		手すき和紙製造業	今年は前年と比較してやや減少した。厳しい状況が続いている。原材料ほか高騰が続き、動きが鈍くなっている。
	印刷	印刷業	先月に引き続き操業度低下。県内需要は全般に低調、県外需要は一部好調な業種もあるが大部分で落ち込んだ。参議院選関連の特需がありながらの売上減少は大変厳しい状況となった。
	窯業・土石製品	生コンクリート製造業	6 月度の組合員の単月出荷量は、対前年比 78.3%、4 月からの累計出荷量も対前年比 82.7%で前月に引き続き低調であった。地域的には、中央地区と中部・高幡地区を除いた地区では減少傾向が続いている。
		コンクリート製品	対前年同月比73.0%。先月に続き昨年度と比較するとかなりの減少となった。6 月に大口工事の発注があり、今後は回復すると考えている。
	鉄鋼・金属	刃物・金物類製造業	前月の出荷が遅れていた品の多くが出荷され、マイナスを補うことができたが、累計は昨年とほぼ同じである。
		金属製品製造業（団地）	不透明な国際情勢が影響してか、需要は伸び悩んでいる。収益状況はかろうじて横ばいを維持し、人手不足感は一層強くなっている。
	輸送機器	船舶製造・修理業	仕事量は高操業で推移している。
	その他の製造業	装飾品・同関連品製造業	6 月度の取引額は、前年同月比176%となり、2 ヶ月連続で前年を上回る結果となった。
	卸売業	各種商品卸売業（団地）	全体的なコスト増に対し、販売価格を上げるだけの対策ではカバー出来ない。付加価値を付ける、または質の向上を行うことにより納得の値上げになり、顧客離れを防ぐことになるが、実際は質上げを行うことにより販売数が減少し、結果的に質の低下に陥るケースが多い状況である。仕入価格、ガソリン代等値上げが続くものの、販売価に十分転嫁できにくい状況が続いている。
		青果卸売業	6 月の取扱高は組合員全体で前年対比93.9%となった。野菜は特に果菜類の入荷が少なかった。果物は全体的に入荷が少なく売上が伸びなかった。今年の 1 月から 6 月までの累計でも96.7%となり、厳しい状況が続いている。
		生鮮魚介卸売業	6 月の売上高は上昇したが実感がない。仕入金額が上昇しているが販売価格に転嫁できていないからなのか。カツオが例年になく不漁で大変である。先が読めない。
	小売業	各種商品小売業（四万十町）	物価高騰が続き、地域の小売商店にとっても依然厳しい状況が続いている。当会のポイント発行事業は、発行ポイント・利用率ともに横ばいで、春先の卒入学シーズンに比べると動きが少ない時期に入っている。一定の常連顧客による購買活動は持続しているが、新規顧客の増加は厳しい状況である。地域内消費を促すため、当会のポイント事業で毎年お盆の時期にポイント5 倍セールを実施しており、本年もその準備を進めている。
		電気機械器具小売業	6 月度は全商品平均で前年比106.3%。省エネタイプエアコン前年比108%、4 K 8 K テレビ前年比94%。リフォーム関連は金額で前年比108%。
		中古自動車小売業	高年式車両・高額車両の問い合わせや注文件数が増えてきているが、先月同様にオークション流通量が減少傾向にあり、相まって相場にも影響し始めている。車種にもよるが近県での仕入れが難しければコストの負担も考えなければならず、厳しい状況である。
		ガソリンスタンド	6 月の新補助額は10円となり政府の補助金限度額に達しているが世界情勢により再び補助金が出るようになっており、2 6 日現在で3.4円の追加となり合計13.4円の補助となった。ガソリン仕切り価格は3 週にわたり上昇し、全国の市況は上昇しているが高知県の市況は下がったままとなっている。停戦合意により原油価格の下落予想もあるが、やはり先行きは見えない。全国平均が175円を越すことがあれば再び補助が出るので以前のような高値市況はないと思われる。
		安芸市	例年、この時期に開催していた「軽トラマルシェ」については、ナスの集荷が見込めず、今回は中止となった。

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
非 製 造 業	商店街	高知市	駐車場状況について、利用台数は前年の97.6%（916台減）、料金収入は前年の98.8%（100千円減）。夏の風物詩「土曜夜市」が6月28日からスタートし、例年通り多くの来街者で商店街は賑わいを見せた。本イベントは、7月の毎週土曜日に全5回開催される予定で、今年も地域のにぎわい創出と商店街活性化への大きな期待が寄せられている。6月のクルーズ船の入港は9隻となり前年の1隻から大幅に増加した。入港日には午前中から多くの外国人観光客が商店街を訪れ、にぎわいを見せた。この影響もあり、免税売上は前月に引き続き、月間ベースでコロナ以降最高額を記録した。
		四万十市	女性部（市の連合会）が多方面に積極的に活動している。スタンプラリーも再度計画中。各商店街も独自でのイベントは難しいが、女性部のサポートで頑張っている。東下町では稲荷神社改築を祝った。
	サービス業	旅館・ホテル	6月宿泊者数は前年に比べてやや弱い。繁忙期の夏休み期間に向けての予約入れ込みも鈍く、「あんぱん」効果は今だ表立っていない。
		飲食店	高知市中心部でも集客は前年度をやや下回り、県の東西部では更に悪い。全体としてはコロナ禍以前との売り上げ比較で約8割～9割。物価高により県内消費者の購買意欲が相当下がっており、集客が覚束ない。前年度同月に比べ更に物価は高騰。光熱費、仕入れ価格、人件費、ありとあらゆるものが上昇しているが、顧客離れによる集客の低下の懸念から業界の価格転嫁は十分ではない。
		旅行業	組合クーポン前年同月対比75%、全旅クーポン合算後117%。組合クーポン売上減少に伴う収益源を、どっぷり高知旅キャンペーン受託事業の実施によって組合員及び組合収益の確保に努めている。
		情報サービス業	今月の売上は前年同月比で48%増となり、過去5年間で最高を記録した。大型案件の受注が主な要因とみられる。当組合では今月が年度末にあたり、通年では厳しい状況が続いたものの、終盤にかけて明るい兆しも見られた。今回の成果を一過性に終わらせず、来年度の安定した受注につなげていくことが課題となっている。引き続き、勉強会や座談会などを通じたスキル向上と交流を深め、新規顧客の開拓や需要の掘り起こしにも注力していきたい。
		普通洗濯業	物価高による節約志向が進み、需要の減少傾向は続いている。重油、灯油などのエネルギー高、原材料高は依然続いており、価格改定の際には程遠い。記録的猛暑も予想される中、暑さ対策や働き方改革による労働時間減少にも対応しなければならない。一方、リネン業界は好調が続いている。
	建設業	一般土木建築工事業	新規入職者は依然として少ない。
		電気工事業	組合員の施工する電力引込線工事量は、前年同月比282%となった。県下全般的に前年を上回った。
	運輸業	一般貨物自動車運送業	組合事業はほぼ昨年並みで、組合員事業者も燃料価格が2カ月連続で値下げとなり一息付けたように感じるが、中東情勢が不安定で不安要素となっている。荷動きも活発とは言えずドライバー不足も変わらず事業者の問題となっている。
		一般乗用旅客自動車運送業	実働1日1車当りの前年同月対比運送収入：105.7%、回数：106.1%、実働率：51.8%。6月は新港に大型客船の入港が続き、その際、組合に配車依頼がかなりあるが、配車できる車がなく困っている。運転者が居れば何とかできるが、まだまだ不足しており大変である。

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
卸売業	各種商品卸売業（団地）	インボイス制導入以降、経理処理が煩雑となり、事務作業に支障が出ている。インボイス制廃止を働きかけて欲しい。
サービス業	情報サービス業	補助金などの最新情報があれば教えて頂きたい。
	飲食店	業界の売り上げはコロナ禍以前との比較で8、9割と厳しい。原材料や光熱費の高騰は収益を圧迫、更にコロナ時の特別貸し付けの返済も始まり、経営が厳しい事業主も多い。そもそも物価高により県内の消費者の購買意欲が相当下がっており、集客が覚束ない。経営状態の改善は急務、補助や助成等事業改善のサポートが必需。
	普通洗濯業	ガソリンなどエネルギー価格の抑制。